

DANCE CARAVAN IN MIYAZAKI 応募用紙

黒のボールペンで必要事項をご記入のうえ、下記あてに、郵送またはFAX、Eメールにてご応募ください。
 応募フォームからもご応募いただけます。下記のQRコードを読み取ってご利用ください。
 応募多数の場合は抽選となります。抽選の結果は11月中旬頃に当選者のみEメールでお知らせいたします。

応募・お問合せ

国際障害者交流センター ビッグ・アイ「ダンス・キャラバン宮崎」係
 〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1
 TEL：072-290-0962 FAX：072-290-0972
 Eメール caravan@big-i.jp ホームページ <https://big-i.jp/>
 ※お電話でのお問合せは、土・日・祝を除く10：00～17：00

応募締切
 11月13日(木) 必着

応募フォーム



※ご記入は黒のボールペンをご使用ください。

フリガナ				性別	男 ・ 女 ・ その他
氏 名				年齢	歳
障害について	あり ・ なし	※「あり」の方は、どのような障害があるかをご記入ください			
フリガナ					
住 所 番地・号室までを明記してください	〒 -				
TEL	() -	FAX	() -		
Eメール		緊急連絡先	日中につながる電話番号、勤務先番号、メールアドレス		
志望動機					
ダンス経験	経験年数、過去の出演・受賞歴、ダンスのジャンルなど				
該当する項目	☐ 手話通訳(日本語)を希望 ☐ 補助犬の同伴 ☐ 車いすの利用 ☐ 日英逐次通訳を希望				
特記事項	(例) 体温調整が困難なため、ときどき休憩が必要				
介助(介護)者の同伴がある場合					
フリガナ				本人との関係	
氏 名					
連絡先	(携帯電話・勤務先・メールなど)				

※この応募用紙にご記入いただいた個人情報については、個人情報保護関係法令を守り、本事業の実施目的以外には使用いたしません。

参加者へのお願い

- ・当日は、記録広報用に写真およびビデオ撮影を行います。また、報道機関等による写真やビデオ撮影が行われる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・天候や災害などにより、やむを得ずイベントの全部または一部を中止・変更することがあります。ウェブ等で最新情報をご確認ください。

令和7年度日本博2.0事業(委託型)
 障害者の文化芸術創造拠点形成プロジェクト
 DANCE DRAMA
 BREAK
 THROUGH
 JOURNEY

DANCE CARAVAN IN MIYAZAKI

んまつーポス & DUA SPACE DANCE THEATRE ENJOY DANCE

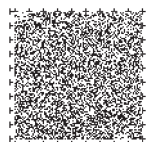


参加者
募集!

2025
 12.13 SAT
 14：00～16：30(受付13：30)

透明体育館きらきら/国際こども・せいねん劇場みやざき(CandY)

主催：国際障害者交流センター ビッグ・アイ/独立行政法人日本芸術文化振興会/文化庁
 協力：アーツカウンシルみやざき/NPO法人MIYAZAKI C-DANCE CENTER



※これは音声コード「Uni-Voice」です。
 機器やスマホアプリで読み取ると、
 情報を音声で聞くことができます。

んまつーポス & DUA SPACE DANCE THEATRE ENJOY DANCE

宮崎とマレーシアのアーティストがコラボするダンスワークショップ

日時：2025年12月13日(土) 14:00～16:30(受付13:30)

会場：透明体育館きらきら/国際こども・せいねん劇場みやざき(CandY)

やってみよう!

INSTRUCTOR
講師

MIYAZAKI

んまつーポス(namstrops) [日本・宮崎]

2006年、宮崎大学舞踊学研究室から生まれた、逆さにこだわる創作ダンスカンパニー。「逆さから物事を考えることで新たな価値を創造する」をコンセプトに、身体を通じた実践的研究を展開。カンパニー名も「スポーツマン」の逆さ読み。2008・2011・2012年、横浜ダンスコレクション ファイナリスト。シビウ国際演劇祭をはじめ、これまで17カ国・45都市で、ダンス作品やプロジェクトを展開。東京都美術館や金沢21世紀美術館をはじめ、全国の現代美術館にて「体育(からだを育む思想)」を展示する、独自の実験的芸術活動もおこなう。国内外での公演に加え、子どもからシニアまでを対象にした「SOUSAKU-DANCE」(正解のない課題にグループで向き合う美的創造的運動体験)のワークショップや企業研修を実施。日中は保育園の子どもたちが遊ぶ体育館、夜と休日はコンテンポラリーダンスを上演する劇場へとTRANSFORMする、二つの顔を持つ空間「透明体育館きらきら/国際こども・せいねん劇場みやざき」(愛称:CandY)を運営し、2023年には「空はひろいな!みやざき国際ダンスフェスティバル」をスタート。2024年には国際交流基金地球市民賞を受賞。2017年から9年連続でキッズデザイン賞を受賞しており、第19回キッズデザイン賞(2025年)では最優秀賞「内閣総理大臣賞」を受賞。

サポートダンサー 徳永紫保(とくなが・しほ)



Photo by Nishii Junnosuke

Aman Yap (アマン・ヤップ) [マレーシア]

香港演芸学院コンテンポラリーダンス専攻卒業。香港シティ・コンテンポラリー・ダンス・カンパニー、ニューヨークNai-Ni Chenダンス・カンパニー、GGDダンス・カンパニーでフルタイムダンサーとして活動。これまで25カ国65都市で公演・創作活動を行ってきた。1998年にマレーシアへ帰国し、Anthony Meh (アンソニー・メー)とともにDua Space Dance Theatreを共同設立し、芸術監督に就任。プロフェッショナルなダンスの道を歩む中で、その卓越した振付の才能を発揮し、マレーシア国立劇場イスタナ・ブダヤの「傑出した男性振付家トップ10」に名を連ねることとなった。2003年から2018年にかけてマレーシアのダンス界で数多くの賞を受賞。優雅な動きと身体表現で国際舞台においても頭角を現し、マレーシア人としては稀有な存在となっている。近年は日本でのインクルーシブ・ダンス作品にも携わり、障害のあるダンサーとの共同制作を通じて革新的な振付の領域に挑戦している。

MALAYSIA

Kenny Leow (ケニー・レオ) [マレーシア]

2008年にDua Space Dance Theatreに入団し、フルタイムダンサーとしてキャリアをスタート。現在は同カンパニーのシニアダンサー兼アシスタント芸術監督として、トレーニングおよび公演企画に積極的に参加している。優れたダンス技術と多彩なパフォーマンスで観客に驚きを与え、ウィットに富んだ振付は強い印象を残す。また、数多くの作品で主演を務めており、特筆すべきはMPO(マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団)主催のオーケストラ公演においてラームリ・イブラヒム振付『火の鳥』のイワン王子役を演じたことである。



Dua Space Dance Theatre (ドゥア・スペース・ダンス・シアター)

1998年設立。「Dua Space」は「共有」と「相互作用」という意味を持つ。2003年より車いすユーザーと共に踊る「インクルーシブ・ダンス」の理念を取り入れてきたが、2021年、国際障害者交流センタービッグ・アイ主催のDANCE DRAMA『Breakthrough Journey』への出演をきっかけに、車いすユーザーにとどまらず、身体、知的、精神、視覚、聴覚など異なる特性をもつダンサーが主体的にダンスに関わる方法を探し始めている。

つながってみよう!

対象 障害の有無・ダンス経験不問、未就学児不可
国籍、性別、プロ・アマ問わずダンスに興味関心がある方

参加条件 ●未成年の場合は、保護者の同意が得られること
●写真・動画の撮影、また撮影した写真・動画について、ビッグ・アイや関係機関の広報活動での使用を了承できること
●応募・参加にかかる費用を自己負担できること

定員 25名(要事前申込/応募者多数の場合は抽選)

参加費用 無料

応募締切 11月13日(木) 必着

情報サポート: ☎ 手話通訳(日本語) あ A 日英逐次通訳

会場 透明体育館きらきら/
国際こども・せいねん劇場みやざき(CandY)
宮崎県宮崎市吉村町南田甲1093

